

法王フランシス：ペドファイル聖職者を暴くのは重大な罪である

ローマ教皇の、独立メディアへのすさまじい攻撃が始まった

【訳者注】これは確かに、読み応えのある(?)法王のスピーチである。論者が最後の一文に言っているように、まさにこちらの言うべきことを奪って、向こうが言って聞かせるのが、**常に**、国連の場などでのアメリカの流儀である。これによって法王が、米政府 CIA と完全に一体であることが証明される。御用メディアも同じ仲間として、法王と同じことを言うだろう。

私はペドフィリアの**えげつない**例を、わざと選んで紹介しているが、これなどは彼らからすれば、格好の嘲笑と軽蔑の対象になるだろう——なんと悪趣味の男だ！

法王フランシスが“ピザゲイト”を取り上げ、これと全く同じ論調で、政府要職者のスキャンダルなど暴くものではない、それは暴くあなたを傷つけることになる、と言い、その行いの醜さを、こともあろうに「人糞嗜食」にたとえて人を驚かせたことがある。法王の論理の異常性がわかる。<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/170305.pdf>

Daniel Newton, www.neonnettle.com

December 17, 2017



法王いわく：「センセーショナルな扱い」は、バチカンの犯罪に対する公平なアプローチではない

法王フランシスが、独立メディアに対する、すさまじい攻撃に出て、「バランスを欠く」偏見をもったアプローチによって、ペドファイル聖職者のことを報ずるのは、「重大な罪」である

と警告した。 <http://www.neonnettle.com/tags/pedophile>

法王は、「センセーショナルに扱う」ニュースは、バチカンの現在の子供虐待の流行に対する、「偏見のないアプローチ」から程遠いものだと言った。

<http://www.neonnettle.com/tags/vatican>

バチカンの頭は、報道機関の「偏見をもつ態度」を非難し、ジャーナリストは被害者だけに同情をして、告発された者たちの見方を無視している、と主張した。

法王の“フェイクニュース”への攻撃は、バチカンによる人類への犯罪に対する「バランスを欠く」アプローチは、好色、怠惰、貪欲のような“7つの大罪”と同等のものだということを、暗に意味している。

法王はまた、人々は、カトリック教会の過去のことをもちだして、その罪を扇情的に論ずる「誤った情報」や「誹謗中傷」ニュースの、餌食になってはならないと忠告した。

ここから想像できるのは、法王は、教会の恐ろしい過去の犯罪——例えば、カトリックの経営する孤児院で発見された、子供たちの集団墓地のようなもの——を“掘り起こす”ことを、言っているのだろう。 <https://www.theguardian.com/uk-news/2017/sep/10/smyllum-park-lanark-orphanage-catholic-nuns-children-mass-grave-allegedly>

関連記事:「法王フランシスが、ペド聖職者たちに、自分自身の“重い罪”を赦すように促す」
<http://www.neonnettle.com/news/2390-pope-francis-allows-pedophile-priests-to-forgive-their-own-grave-sins->

「私たちは、“伝達の罪”の餌食になってはなりません——誤った情報、すなわち議論の一方だけを与えるような情報——誹謗中傷、すなわち、センセーショナルな名誉棄損、遠い昔の古臭いものをほじくって、現在の光を当てることなどです」

そう法王は、昨日、イタリアの報道協会定期集会のメンバーに向って警告した。

法王は次に、独立メディアが、カトリック教会やペドファイル聖職者について示す「偏見」は、「ジャーナリストの心」を傷つけるものであり、その記事を読む人々に害を与えるものだ、とさえ言った。



法王は教会の過去の罪を持ち出すなど警告した

この宗教指導者は、独立メディアにかかわる人たちは、「**フェイクニュース**」を創り出すのをやめるべきで、カトリック教会によりよい光を当てるような「**事実**」に、焦点を当てるべきだと言った——記事は、「**可能なかぎり現実に近い事実の解釈**」を提供すべきだ、と。

「独立メディアは、“**センセーショナリズムへの衝動**”に突き動かされていて、“**考え深い反省**”がない。実はその方が、人々を神へ引き戻すことになるのだ。」

関連記事：「法王フランシスが警告：イエスと関係をもつのは危険で、非常に害がある」

<http://www.neonnettle.com/news/2706-pope-francis-warns-relationships-with-jesus-are-dangerous-and-very-harmful->

ローマ教皇は次に、フェイスブックとかグーグルのような発表の場には、もっと「**規制**」をかけるべきで、それは、「**もっと信頼できる、証明可能なデータのある情報を提供し、また驚かせ興奮させることを狙う**」のでなく、**読者に健康な批判精神を養わせ、適切な質問を自らに問わせ、正当な結論を出させるようにすべきである**」と言った。

そうだ、フランシス、確かにその通りのことを我々はやっている。

——以上